

おかざきっ子 育ちプラン

第2期 岡崎市子ども・子育て支援事業計画

2023（令和5）年度 進捗状況報告書



はばたく夢 子どもとともに育つ都市 まち 大好き おかざき

岡崎市では誰もが安心して子どもを産み、子育てに夢や希望を持つことができる社会の実現を目指して、2015（平成27）年3月に「おかざきっ子 育ちプラン（岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、子育て支援施策を展開してきました。

2019年度に計画期間が満了を迎えたため、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度を計画期間として「おかざきっ子 育ちプラン（第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、これまでの成果や方針を踏襲しつつ、子育て家庭のニーズに即した支援施策を進めています。

本計画では、子ども・子育て支援新制度に基づく各種事業について具体的な目標事業量と確保の方策、実施時期を設定しています。これらの事業については、岡崎市子ども・子育て会議を評価機関として位置付け、各年度において実施状況を点検・評価し、計画的な進行管理と事業の改善を行っていきます。

子ども・子育て支援新制度 と おかざきっ子 育ちプラン

急速な少子化の進行や、家庭・地域を取り巻く環境の変化など、子ども・子育てをめぐる様々な課題を解決するために、2012（平成24）年8月に「子ども・子育て支援法」が制定されました。

この法律と、関連する法律に基づいて、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援サービスの量の拡充や質の向上を進めていく「子ども・子育て支援新制度」が2015（平成27）年4月から本格的にスタートしました。

新制度においては、市町村が地域の子育て家庭の状況や、子育て支援へのニーズを把握し、5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」を定めることとされています。

岡崎市では2015年3月に計画を「おかざきっ子 育ちプラン」として定め、本市の実情に即した子育て環境の整備に取り組んできました。

第1期計画が2019年度に満了を迎えたため、2020年3月に「おかざきっ子 育ちプラン（第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画）」を策定し、引続き支援施策を進めています。



本計画の期間は、2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5か年とし、定期的に進捗状況の検証を行い、社会情勢の変化などに応じ必要な見直しを行います。

また、最終年度である2024（令和6）年度には達成状況の確認と5か年の総合的な評価を行います。

計画書は岡崎市のホームページからご覧いただけます。

<http://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1563/1618/p018326.html>

進捗状況の点検・評価を行う事業

本計画では、子ども・子育て支援法に基づく基本方針により、「教育・保育」「地域子ども・子育て支援事業」について、量の見込み（利用希望）に対する提供体制の確保の内容を数値目標として設定しています。

定期的に進捗管理を行う事業と計画期間での目標事業量は次のとおりです。

1 教育・保育事業

【認定の区分と提供施設】

新制度では、3つの区分の認定に応じて幼稚園や保育園、認定こども園などの利用先が決まります。

- ・1号 3～5歳で、保育の**必要性のない**子ども（認定こども園・幼稚園）
- ・2号 3～5歳で、保育の**必要性がある**子ども（認定こども園・保育園）
- ・3号 0～2歳で、保育の**必要性がある**子ども（認定こども園・保育園・地域型保育）

	2018(H30)	2024(R6)	
	利用実績	見込み量	確保量
1号(3-5歳)※1	5,526	5,313	5,813
2号(3-5歳)※2	5,176	4,977	5,908
3号(1-2歳)	2,095	2,132	2,483
3号(0歳)	275	296	362

※1 2号認定の教育ニーズを含む ※2 教育ニーズを除く

2 地域子ども・子育て支援事業

事業名			2018(H30)	2024(R6)	
			利用実績	見込み量	確保量
(1)	時間外保育事業(人)		3,080	3,779	3,779
(2)	一時預かり事業	幼稚園・認定こども園(人日)	58,142	81,441	81,441
		保育園(人日)	7,090	7,590	29,536
(3)	地域子育て支援拠点事業(人日)		206,426	204,972	204,972
(4)	利用者支援事業	基本型(箇所)	6	7	7
		母子保健型(箇所)	1	2	2
(5)	病児・病後児保育(人日)	病児保育(人日)	-	878	960
		病後児保育(人日)	6		2,080
(6)	放課後児童健全育成事業	低学年(人)	2,374	2,990	3,725
		高学年(人)	452	735	
(7)	ファミリー・サポート・センター	就学前(人日)	3,764	4,400	4,400
		小学生(人日)	3,873	7,800	7,800
(8)	子育て短期支援事業(人日)		78	90	
(9)	乳児家庭全戸訪問事業(人)		2,613	2,847	
(10)	養育支援訪問事業	専門職訪問(世帯)	29	30	
		ヘルパー派遣(世帯)	5		
		家庭訪問型子育て支援(世帯)	-		
(11)	妊婦に対する健康診査(回)		41,811	43,900	
(12)	実費徴収に係る補足給付事業(人)		-	640	
(13)	多様な事業者の参入促進・能力活用事業(人)		-	7	

1. 子ども・子育て支援給付 (教育・保育事業)



岡崎市豊富保育園

令和3年9月21日 供用開始

岡崎市産の木材をふんだんに使った木造平屋建て。木のぬくもりを感じられる暖かみのある園舎です。



浄華保育園

令和4年4月1日 開所

設置者:社会福祉法人 真和会

保育需要の高まる岡崎地域に新設された保育所です。認可定員:200人



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

		担当課	保育課
1 区分	1 子ども・子育て支援給付(教育・保育事業)		
2 事業名	(1)保育事業		
3 事業内容	保育園・認定こども園保育所機能部分での受入 2号認定:3~5歳 3号認定:0~2歳 保育園・認定こども園:56箇所(公立38・私立18)※保育所型認定こども園2箇所を含む		
4 計画策定時の現況	2014(H26)年度から2018(H30)年度にかけて、3~5歳児の利用はほぼ横ばいとなっているものの、0~2歳児の利用は増加傾向で推移している。		
5 計画内容	既存の保育園の改修や新たな保育園の設置、私立幼稚園の認定こども園への移行による定員増を基本として、提供体制を確保する。 地域型保育事業については、状況の変化にともない各区域内の保育需要が著しく増加する場合などにその都度、対応を検討する。 ※R3.1.15、R4.2.25、R5.3.1計画変更(確保の内容変更)		

6 計画値と実績値

2号認定(単位:人)		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)		5,185	5,134	5,081	5,029	4,977
	確保の内容(保育園・認定こども園)		5,687	5,702	5,722	5,808	5,908
	過不足		502	568	641	779	931
実績	保育園・認定こども園 児童数	5,169	5,152	5,118	4,960	5,053	
	自己評価		A	A	A	A	

3号認定(1・2歳)(単位:人)		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)		2,242	2,214	2,187	2,199	2,132
	確保の内容(保育園・認定こども園)		2,347	2,347	2,351	2,438	2,483
	過不足		105	133	164	239	351
実績	保育園・認定こども園 児童数	2,128	2,065	1,982	1,997	2,056	
	自己評価		B	B	B	B	

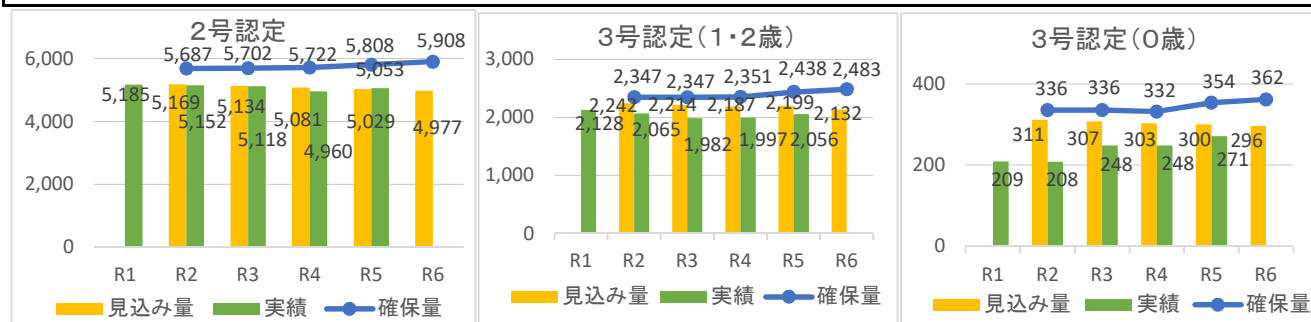
3号認定(0歳)(単位:人)		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)		311	307	303	300	296
	確保の内容(保育園・認定こども園)		336	336	332	354	362
	過不足		25	29	29	54	66
実績	保育園・認定こども園 児童数	209	208	248	248	271	
	自己評価		B	B	B	B	

0~2歳の保育利用率(単位:%)		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値(利用定員/推計人口)			25.1	25.4	25.7	27.1	28.0
実績値(利用者数/年齢人口)		23.0	24.0	24.8	25.9	27.4	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞
※各年度10月1日現在

7 評価と今後の方向性

- ・「確保の内容」について、保育所の認可定員を基に算出していますが、低年齢児の保育需要の増加、障がい児の増加、及び保育士の不足等により、実際の受入可能児童数は「確保の内容」に満たない状況です。
- ・令和5年度は1歳児に待機児童が生じています。
- ・令和6年4月から新たに小規模保育事業所が3施設開所し、低年齢児の保育の受け皿を拡大します。
- ・今後も一部地域において高い保育需要が見込まれますので、幼稚園のこども園化及び既存施設の受入れ枠拡大のための再整備を進めます。



区域別保育園利用状況(10月1日現在)

中央区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	1,634	1,648	1,654	1,555	1,491	
1-2歳	651	619	575	576	570	
0歳	65	71	74	74	70	
計	2,350	2,338	2,303	2,205	2,131	0
受入定員	2,640	2,640	2,630	2,610	2,610	
施設数	17	17	17	17	17	
備考						

岩津区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	666	636	623	616	613	
1-2歳	271	251	255	245	247	
0歳	15	18	26	26	27	
計	952	905	904	887	887	0
受入定員	1,060	1,060	1,060	1,060	1,060	
施設数	6	6	6	6	6	
備考						

岡崎区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	610	596	582	603	761	
1-2歳	296	301	300	339	372	
0歳	36	31	38	43	56	
計	942	928	920	985	1,189	0
受入定員	980	980	995	1,104	1,249	
施設数	6	6	6	7	8	
備考						
・浄華保育園 定員増(+45) ・みやこ幼稚園 新設(+90)						

矢作区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	742	756	739	686	793	
1-2歳	322	306	282	284	317	
0歳	30	40	40	41	52	
計	1,094	1,102	1,061	1,011	1,162	0
受入定員	1,185	1,185	1,185	1,185	1,275	
施設数	8	8	8	8	9	
備考	やはぎみやこ認定こども園 新設(+90)					

大平区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	501	512	500	507	469	
1-2歳	197	189	193	186	195	
0歳	27	23	30	27	29	
計	725	724	723	720	693	0
受入定員	830	830	830	820	820	
施設数	5	5	5	5	5	
備考						

六ツ美区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	645	634	637	607	576	
1-2歳	252	249	240	231	217	
0歳	24	16	24	22	22	
計	921	899	901	860	815	0
受入定員	980	980	980	980	980	
施設数	6	6	6	6	6	
備考						

東部区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	266	253	267	271	245	
1-2歳	107	109	102	99	103	
0歳	8	7	12	10	11	
計	381	369	381	380	359	0
受入定員	450	450	450	490	490	
施設数	4	4	4	4	4	
備考						

額田区域

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
3-5歳	105	117	116	115	100	
1-2歳	32	41	35	37	40	
0歳	4	2	4	5	4	
計	141	160	155	157	144	0
受入定員	220	230	230	250	250	
施設数	4	4	4	4	4	
備考	下山保育園 休園中					

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	1 子ども・子育て支援給付(教育・保育事業)
2 事業名	(2)教育事業
3 事業内容	幼稚園・認定こども園幼稚園機能部分での受入 幼稚園:私立22箇所 認定こども園:公立5箇所(幼保連携型3、保育所型2)
4 計画策定時の現況	2014(H26)年度から2018(H30)年度にかけて、減少傾向で推移しています。また、市外の幼稚園への通園者も減少しています。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定 ※R3.1.15に計画変更を行い、2021(R3)年度以降の確保の内容を減

6 計画値と実績値

(単位:人)

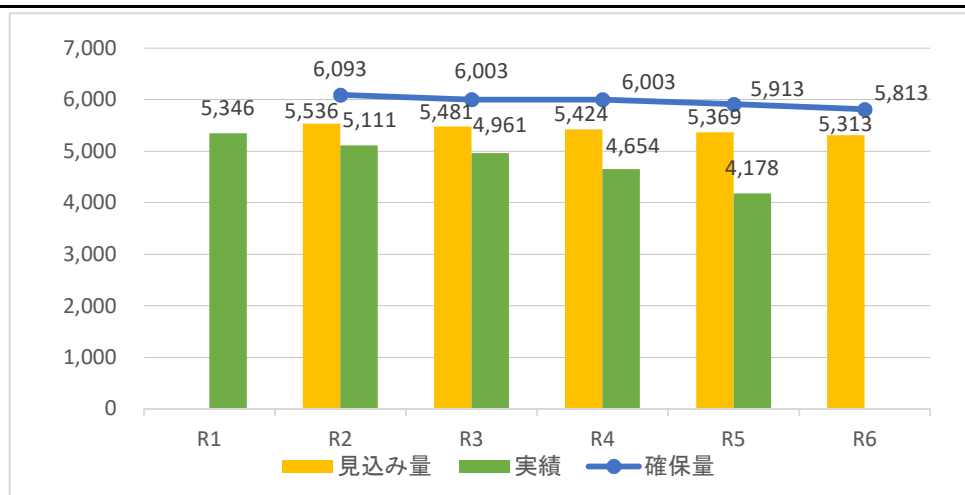
		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み(必要利用定員総数)		5,536	5,481	5,424	5,369	5,313
	1号認定		3,448	3,414	3,378	3,344	3,309
	2号認定(教育ニーズ)		2,088	2,067	2,046	2,025	2,004
	確保の内容(幼稚園・認定こども園)		6,093	6,003	6,003	5,913	5,813
	過不足		557	522	579	544	500
実 績	幼稚園・認定こども園 児童数	5,346	5,111	4,961	4,654	4,178	0
	私立幼稚園	4,974	4,798	4,656	4,387	3,774	
	認定こども園	372	313	305	267	404	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

※各年度5月1日現在

7 評価と今後の方向性

・計画どおり提供体制を確保できている状況です。



2. 地域子ども・子育て支援事業



おかざきパパマイスター養成講座開催
(令和5年8月～ 全4回)

岡崎市のパパを盛り上げ、パパもママもみんなで子育てを楽しめる環境づくりを目指す活動をする「おかざきパパマイスター」を養成しました。講座に参加したパパたちは、子育てイベント「おかざきこそだて会議」でも活躍しました。



岡崎市版父子手帳制作 (令和6年2月発行)

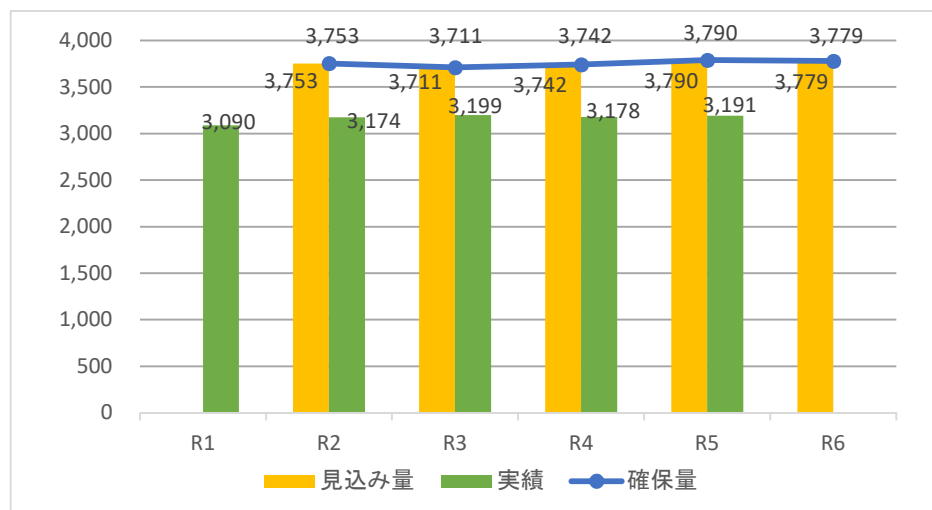
男性の家事・育児参画に向けた意識を醸成するため、産前産後の女性の体調や精神面などについての知識を伝える父子手帳を作成しました。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業						
2 事業名	(1)時間外保育(延長保育)事業						
3 事業内容	8時～17時30分を超えて保育を行う事業 実施園 7時～18時開設 42箇所 7時～19時開設 42箇所 7時～22時開設 1箇所						
4 計画策定時の現況	2018(H30)年度は、2014(H26)年度に比べ約1.3倍となっており、利用実績が増加傾向にある。全入所児童数の約41%が利用している。						
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定 2022(R4)年度 新設保育園開園(岡崎区域)で実施予定 2023(R5)年度 私立幼保連携認定型こども園開設(岡崎区域、矢作区域)で実施予定						
6 計画値と実績値							
(単位:人)							
		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み		3,753	3,711	3,742	3,790	3,779
	確保の内容		3,753	3,711	3,742	3,790	3,779
			43 園	43 園	44 園	46 園	49 園
	過不足		0	0	0	0	0
実 績	利用児童数	3,090	3,174	3,199	3,178	3,191	0
	7時～18時 利用者	1,542	1,773	1,744	1,795	1,951	
	7時～19時 利用者	1,545	1,401	1,455	1,383	1,240	
	7時～22時 利用者	3	0	0	0	0	
	実施施設数	43 園	43	43	44	46	
	自己評価		A	A	A	A	
※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞							
7 評価と今後の方向性							
・計画どおり提供体制を確保できている状況です。							



区域別 時間外保育利用状況

単位(人)

			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
中央 区域	計画	量の見込み		1,117	1,105	1,093	1,082	1,091
		確保の内容		1,117 14 園	1,105 14園	1,093 14 園	1,082 14 園	1,091 16 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	1,042	1064	1,029	999	978	
		実施施設数	14 園	14 園	14 園	14 園	14 園	
岡崎 区域	計画	量の見込み		622	618	686	728	724
		確保の内容		622 6 園	618 6 園	686 7 園	728 8 園	724 8 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	479	495	497	548	567	
		実施施設数	6 園	6 園	6 園	7 園	7 園	
大平 区域	計画	量の見込み		298	296	294	291	289
		確保の内容		298 5 園	296 5 園	294 5 園	291 5 園	289 5 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	289	317	332	330	321	
		実施施設数	5 園	5 園	5 園	5 園	5 園	
東部 区域	計画	量の見込み		176	173	170	167	164
		確保の内容		176 3 園	173 3 園	170 3 園	167 3 園	164 3 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	112	121	126	118	111	
		実施施設数	3 園	3 園	3 園	3 園	3 園	
岩津 区域	計画	量の見込み		461	453	445	436	438
		確保の内容		461 5園	453 5園	445 5園	436 5園	438 6 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	435	428	448	427	418	
		実施施設数	5 園	5 園	5 園	5 園	5 園	
矢作 区域	計画	量の見込み		591	586	580	619	614
		確保の内容		591 4園	586 4園	580 4 園	619 5 園	614 5 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	387	398	405	389	427	
		実施施設数	4 園	4 園	4 園	4 園	5 園	
六ツ美 区域	計画	量の見込み		433	427	422	417	411
		確保の内容		433 4園	427 4園	422 4園	417 4園	411 4 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	308	317	333	334	338	
		実施施設数	4 園	4 園	4 園	4 園	4 園	
額田 区域	計画	量の見込み		55	53	52	50	48
		確保の内容		55 2園	53 2園	52 2園	50 2園	48 2 園
		過不足		0	0	0	0	0
	実績	利用者数	38	39	29	33	32	
		実施施設数	2 園	2 園	2 園	2 園	2 園	

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(2)一時預かり事業
3 事業内容	【幼稚園・認定こども園】 在園児を教育時間後や長期休業中に保護者の希望に応じて、預かり保育を実施する事業等 【保育園等】 保護者の就労、病気、出産又は育児疲れの解消などのため一時的に保育を実施する事業
4 計画策定時の現況	保育園の利用実績は年々増加傾向にあり、2018(H30)年度は、対2014(H26)年度比で40%増となっている。 中央、岩津、矢作区域で利用が多くなっている。
5 計画内容	【幼稚園】在園児を対象としたサービスであることから、各園で今後の量の見込みを確保できる予定 【保育園】2021(R3)年度及び2022(R4)年度に岡崎区域で1園増を予定しており、市内24園において、今後の量の見込みに対する提供体制を確保する。
6 計画値と実績値	

(単位:人日)

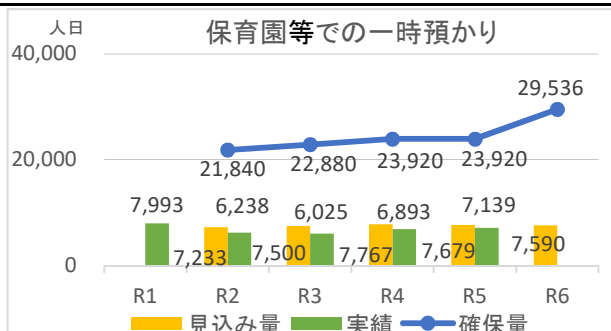
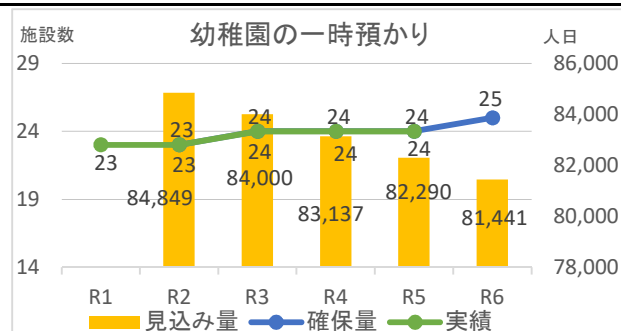
幼稚園・認定こども園での一時預かり		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)		84,849	84,000	83,137	82,290	81,441
	確保の内容		23 園	24 園	24 園	24 園	25 園
実績	実施施設数	23 園	23 園	24 園	24 園	24 園	
	自己評価		A	A	A	A	

保育園等での一時預かり		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(必要利用定員総数)		7,233	7,500	7,767	7,679	7,590
	確保の内容		21,840	22,880	23,920	23,920	29,536
	21 箇所		22 箇所	23 箇所	23 箇所	27 箇所	
	過不足		14,607	15,380	16,153	16,241	21,946
実績	保育園等 児童数	7,993	6,238	6,025	6,893	7,139 園	
	実施施設数	21 園	21 園	24 園	24 園	23 園	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・計画通り提供体制を確保できている状況です。
- ・需要の高い事業であることから、幼稚園での在園児の預かり、令和6年度から開設される小規模保育事業所、地域子育て支援拠点での一般型の一時預かりを実施する等、事業者との調整を進め、受け皿の拡大を図っていきます。



区域別 保育園等における一時預かり 利用状況

【保育園における一時預かり】

単位(人)

			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
中央 区域	計画	量の見込み		2,122	2,096	2,070	2,047	2,020
		確保の内容		4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園	6,500 6 園
		過不足		2,038	2,064	2,090	2,113	4,480
	実績	利用者数	1,762	1,319	1,482	1,593	1,769	
		実施施設数	4 園	4 園	4 園	4 園	4 園	
岡崎 区域	計画	量の見込み		1,182	1,530	1,878	1,871	1,864
		確保の内容		2,080 2 園	3,120 3 園	4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園
		過不足		898	1,590	2,282	2,289	2,296
	実績	利用者数	812	584	657	782	807	
		実施施設数	2 園	2 園	4 園	4 園	4 園	
大平 区域	計画	量の見込み		581	575	569	562	556
		確保の内容		2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園
		過不足		1,499	1,505	1,511	1,518	1,524
	実績	利用者数	410	393	277	138	190	
		実施施設数	2 園	2 園	2 園	2 園	2 園	
東部 区域	計画	量の見込み		310	303	296	290	284
		確保の内容		1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園
		過不足		730	737	744	750	756
	実績	利用者数	178	66	49	125	411	
		実施施設数	1 園	1 園	1 園	1 園	1 園	
岩津 区域	計画	量の見込み		850	837	822	807	793
		確保の内容		5,200 5 園	5,200 5 園	5,200 5 園	5,200 5 園	7,540 6 園
		過不足		4,350	4,363	4,378	4,393	6,747
	実績	利用者数	1,754	1,234	1,176	1,246	1,730	
		実施施設数	5 園	5 園	5 園	5 園	5 園	
矢作 区域	計画	量の見込み		1,203	1,191	1,180	1,167	1,154
		確保の内容		2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園	2,080 2 園
		過不足		877	889	900	913	926
	実績	利用者数	1,207	1,128	1,669	2,186	1,205	
		実施施設数	2 園	2 園	3 園	3 園	2 園	
六ツ美 区域	計画	量の見込み		884	871	859	846	834
		確保の内容		4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園	4,160 4 園
		過不足		3,276	3,289	3,301	3,314	3,326
	実績	利用者数	1,567	1,257	641	542	585	
		実施施設数	4 園	4 園	4 園	4 園	4 園	
額田 区域	計画	量の見込み		101	97	93	89	85
		確保の内容		1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園	1,040 1 園
		過不足		939	943	947	951	955
	実績	利用者数	303	257	74	281	442	
		実施施設数	1 園	1 園	1 園	1 園	1 園	

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(3)地域子育て支援拠点事業
3 事業内容	就園前の子どもを持つ子育て家庭の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供する事業 ＜実施場所＞ 総合子育て支援センター 1箇所 地区子育て支援センター 5箇所 つどいの広場(岡崎げんき館・各地域交流センター) 6箇所
4 計画策定時の現況	利用実績は、ほぼ横ばいである。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定 ※R6.3.計画変更 配慮が必要なお子さんでも気兼ねなく、安心して連れて行ける相談・支援の場を提供するための取組として、児童発達支援を行う事業者と連携による拠点の開設を検討する。
6 計画値と実績値	

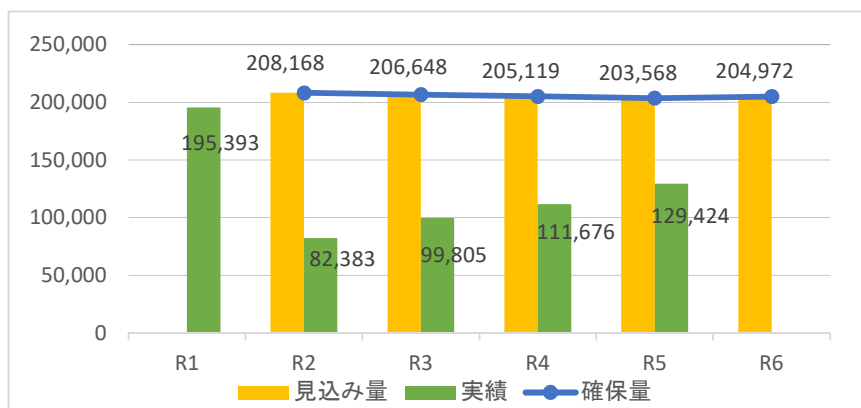
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み(年間値)		208,168	206,648	205,119	203,568	204,972
	確保の内容(年間値)		208,168	206,648	205,119	203,568	204,972
			12 箇所	12 箇所	12 箇所	12 箇所	13 箇所
実績	利用者数	195,393	82,383	99,805	111,676	129,424	0
	総合子育て支援センター	32,015	26,298	29,625	31,115	34,258	
	地区子育て支援センター	16,855	9,583	10,795	14,206	13,176	
	つどいの広場	146,523	46,502	59,385	66,355	81,990	
	実施施設数	12 箇所	12箇所	12箇所	12箇所	12箇所	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・引き続き利用者のニーズへ対応していきます。
- ・新型コロナウイルスの社会的影響が小さくなってきていることも背景に、プレイルームの利用者数が増えてきています。
- ・令和6年度中の新たなつどいの広場の開設に向け、準備を進めていきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

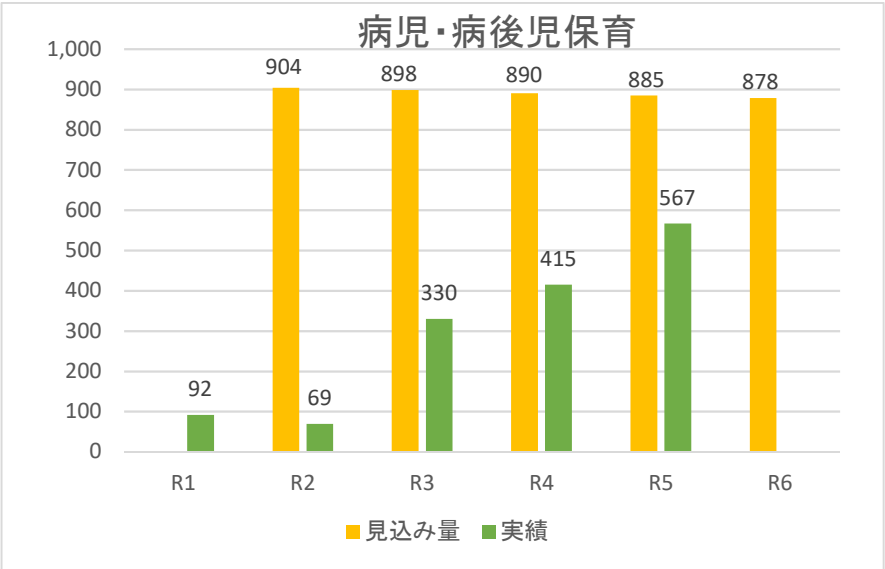
担当課

保育課・家庭児童課・健康増進課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業						
2 事業名	(4)利用者支援事業						
3 事業内容	子育て中の親子の身近な場所において、利用者支援専門員を配置し、教育・保育・保健や地域の子育て支援事業などの情報提供や、相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業 【基本型】:教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう身近な場所で寄り添い型の支援を行うもの 6箇所(R2)→7箇所(R3) 【母子保健型】:妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、助産師、保健師等が専門的な見地から相談支援を実施するもの 1箇所(R2)→2箇所(R3)						
4 計画策定時の現況	2016(H28)年度から総合子育て支援センターで基本型、保健所で母子保健型を実施しており、2017(H29)年度から5か所の地区子育て支援センターで基本型を実施している。						
5 計画内容	2021(R3)年度から福祉総合相談体制のこどもエリアで、基本型と母子保健型を実施 ※R3.1.15 計画変更(実施箇所数) ※R6.3 計画変更(地域子育て相談機関の記載)						
6 計画値と実績値							
(単位:箇所)							
基本型		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値	実施施設数	6	6	7	7	7	7
実績	実施施設数	6	6	7	7	7	
	自己評価		A	A	A	A	
母子保健型		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画値	実施施設数	1	1	2	2	2	2
実績	実施施設数	1	1	2	2	2	
	自己評価		A	A	A	A	
※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞							
7 評価と今後の方向性							
計画どおりの提供体制を確保できています。 【基本型】 ・児童福祉法の改正により、子育て世帯やこどもの身近な相談機関として、「地域子育て相談機関」の整備に努めることが規定されました。本市においては、総合子育て支援センターと5つの地区子育て支援センターを地域子育て相談機関として位置づけ、子育て世帯の相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携し、支援を行っていきます。							

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

			担当課		保育課			
1 区分		2 地域子ども・子育て支援事業						
2 事業名		(5)病児・病後児保育事業						
3 事業内容		症状の急変は認められないものの、病気の回復期に至っていない子ども、あるいは、病気の回復期にあり、まだ集団保育等が困難な子どもを一時的に預かる事業 【病児保育】1箇所(MON TAMIA(モンタミア)) 【病後児保育】2施設(八帖保育園、岡崎げんき館)						
4 計画策定時の現況		利用実績は年度によりばらつきがある。 2019(令和元)年度から病児保育を実施している。						
5 計画内容		現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定						
6 計画値と実績値								
(単位:人日)								
計 画	量の見込み		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
				904	898	890	885	878
	確保の内容	病児		960	960	960	960	960
病後児			2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	
実 績	利用児童	病児	85	61	298	322	509	
		病後児	7	8	32	93	58	
	自己評価			A	A	A	A	
※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞								
7 評価と今後の方向性								
・計画どおり提供体制を確保できている状況です。								



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

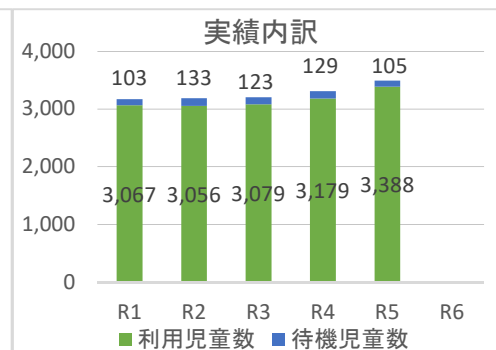
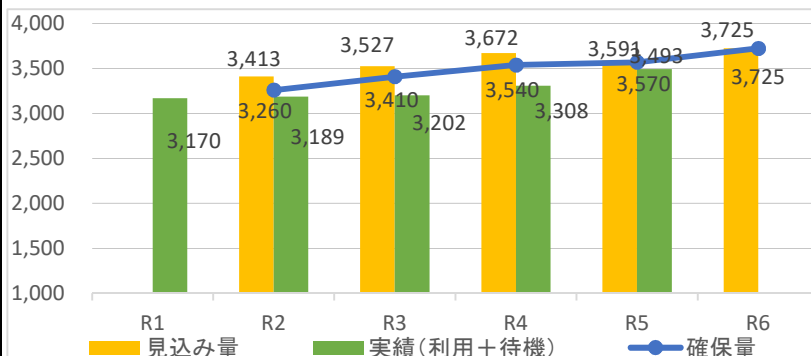
担当課 こども育成課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(6)放課後児童健全育成事業
3 事業内容	【放課後児童クラブ】 保護者が就労等により昼間、家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所を提供し、児童の健全育成を図る事業 実施施設 児童育成センター 37⇒38クラブ(R5) / 民間児童クラブ 13クラブ(R5) ※増減なし 【放課後子ども教室(学区こどもの家)】 保護者の就労の有無にかかわらず、全ての小学生を対象に、地域社会の中で、子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを図る事業 実施箇所 学区こどもの家 43館 学校施設等 4箇所
4 計画策定時の現況	利用希望者が近年著しく増えており、事業供給量が不足している。放課後児童クラブと放課後子ども教室の違いが保護者にとって分かりにくく、ニーズが混在している状況となっている。
5 計画内容	小学校施設の活用について、教育委員会と連携して検討していく。また、市営住宅の建て替え整備に合わせ、市営住宅敷地内に放課後児童クラブを併設して整備する。 事業量の不足する学区において民間事業者の参入を促進し、事業量の確保を図る。 放課後児童クラブと放課後子ども教室との連携を図る一方で、役割を分担し、児童の居場所を確保する。 国の放課後児童クラブ送迎支援事業等を活用して、余裕のある学区で児童を受入れることにより、学区間の需給バランスの改善を図る。

6 計画値と実績値

(単位:人)

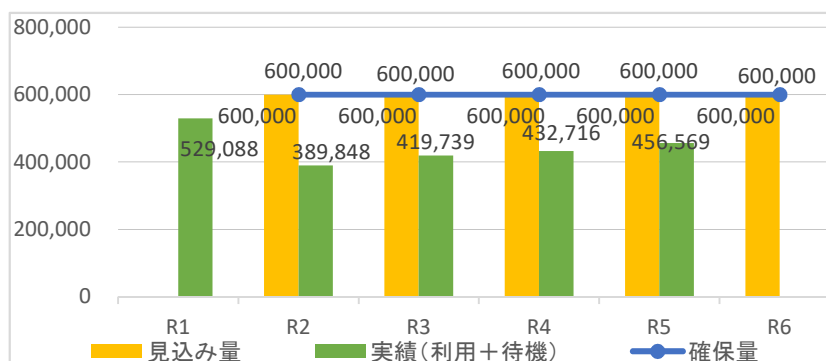
放課後児童クラブ		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み		3,413	3,527	3,672	3,591	3,725
	低学年		2,790	2,858	2,958	2,887	2,990
	高学年		623	669	714	704	735
	確保の内容(予定利用者数合計)		3,260	3,410	3,540	3,570	3,725
	過不足		▲ 153	▲ 117	▲ 132	▲ 21	0
実 績	放課後児童クラブ 利用児童数	3,067	3,056	3,079	3,179	3,388	
	低学年	2,567	2,523	2,530	2,630	2,771	
	高学年	500	533	549	549	617	
	待機児童数	103	133	123	129	105	
	低学年	103	133	123	129	105	
	高学年	0	0	0	0	0	
	実施施設数	59 箇所	59 箇所	62箇所	63箇所	64箇所	
	自己評価		B	B	B	B	



放課後子ども教室		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み		600,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	低学年		480,000	480,000	480,000	480,000	480,000
	高学年		120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
	確保の内容(予定利用者数合計)		600,000	600,000	600,000	600,000	600,000
	過不足		0	0	0	0	0
実 績	年間延べ利用児童数	529,088	389,848	419,739	432,716	456,569	0
	低学年	425,418	320,464	335,008	347,334	352,685	
	高学年	103,670	69,384	84,731	85,382	103,884	
	実施箇所数	47箇所	47箇所	47箇所	47箇所	47箇所	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

※各年度5月1日現在



7 評価と今後の方向性

- ・利用希望者が近年著しく増えており、事業供給量が不足している状態です。
- ・令和5年度は緑丘学区で市営平地住宅建替整備に合わせ、敷地内に放課後児童クラブ室を併設して整備し、また、岡崎学区及び矢作北学区で民間事業者が施設整備をするなどし、令和6年度からの受入れ定員を97名増やしました。引き続き、市営住宅建替整備に合わせ、敷地内に放課後児童クラブ室を併設して整備するとともに、今後も民間事業者の参入を促進し、事業量の確保を図ります。
- ・令和5年度の放課後子ども教室の利用人数は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行の影響もあり、流行前の水準まで回復傾向にあります。特に高学年児童の利用人数は、新型コロナウイルス感染症の流行前より多くなっており、今後も引き続き児童の放課後の居場所提供に務めていきます。

学区別の利用状況(クラブ利用者のいる学区のみ)

		利用者						待機児童数					
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2019	2020	2021	2022	2023	2024
梅園	低	121	123	113	111	109		6	2	1	0	2	
	高	19	10	15	20	30		0	0	0	0	0	
	計	140	133	128	131	139	0	6	2	1	0	2	0
根石	低	50	60	63	70	84		0			0	0	
	高	33	11	17	17	18		0			0	0	
	計	83	71	80	87	102	0	0	0	0	0	0	0
男川	低	85	78	65	73	94		0			0	5	
	高	17	20	23	29	8		0			0	0	
	計	102	98	88	102	102	0	0	0	0	0	5	0
美合	低	40	38	46	39	34		1	1		0	1	
	高	11	11	4	11	16		0	0		0	0	
	計	51	49	50	50	50	0	1	1	0	0	1	0
緑丘	低	68	67	64	70	103		21	12	17	19	0	
	高	3	2	2	4	16		0	0	0	0	0	
	計	71	69	66	74	119	0	21	12	17	19	0	0
羽根	低	84	96	97	99	90		2	6		10	5	
	高	11	16	15	7	19		0	0		0	0	
	計	95	112	112	106	109	0	2	6	0	10	5	0
岡崎	低	101	103	108	110	109		7	29	12	8	2	
	高	12	2	4	3	16		0	0	0	0	0	
	計	113	105	112	113	125	0	7	29	12	8	2	0
六名	低	139	142	136	133	141		0			0	0	
	高	31	35	44	33	38		0			0	0	
	計	170	177	180	166	179	0	0	0	0	0	0	0
三島	低	59	64	65	66	63		4	2	6	3	1	
	高	7	2	1	0	4		0	0	0	0	0	
	計	66	66	66	66	67	0	4	2	6	3	1	0
竜美丘	低	82	87	80	71	74		0	4		0	0	
	高	8	12	14	22	21		0	0		0	0	
	計	90	99	94	93	95	0	0	4	0	0	0	0
連尺	低	54	57	62	80	89		0			0	0	
	高	6	14	18	10	13		0			0	0	
	計	60	71	80	90	102	0	0	0	0	0	0	0
広幡	低	65	62	73	82	86		8		4	9	9	
	高	16	25	22	15	13		0		0	0	0	
	計	81	87	95	97	99	0	8	0	4	9	9	0
井田	低	137	133	131	138	146		1	4	6	3	10	
	高	15	18	21	15	11		0	0	0	0	0	
	計	152	151	152	153	157	0	1	4	6	3	10	0
愛宕	低	18	15	19	17	16		0			0	0	
	高	11	14	10	9	10		0			0	0	
	計	29	29	29	26	26	0	0	0	0	0	0	0
福岡	低	96	84	78	84	95		0			0	0	
	高	36	41	37	47	52		0			0	0	
	計	132	125	115	131	147	0	0	0	0	0	0	0
竜谷	低	3	1	1	1	1		0			0	0	
	高	1	0	0	0	0		0			0	0	
	計	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
藤川	低	30	33	36	45	42		0			0	1	
	高	20	16	9	5	8		0			0	0	
	計	50	49	45	50	50	0	0	0	0	0	1	0
山中	低	38	34	29	31	34		0			0	0	
	高	8	17	14	4	4		0			0	0	
	計	46	51	43	35	38	0	0	0	0	0	0	0

		利用者						待機児童数					
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2019	2020	2021	2022	2023	2024
本宿	低	43	48	42	41	43		2	3		0	1	
	高	7	3	9	9	9		0	0		0	0	
	計	50	51	51	50	52	0	2	3	0	0	1	0
常磐	低	18	23	32	26	30		0			0	0	
	高	2	4	2	10	11		0			0	0	
	計	20	27	34	36	41	0	0	0	0	0	0	0
細川	低	105	106	103	92	104		1	2	3	1	0	
	高	25	24	29	36	24		0	0	0	0	0	
	計	130	130	132	128	128	0	1	2	3	1	0	0
岩津	低	60	53	58	58	54		3	1	6	1	2	
	高	7	13	7	9	12		0	0	0	0	0	
	計	67	66	65	67	66	0	3	1	6	1	2	0
大樹寺	低	83	80	100	102	90		6			0	0	
	高	19	22	26	29	26		0			0	0	
	計	102	102	126	131	116	0	6	0	0	0	0	0
大門	低	75	73	73	83	87		0	2	2	8	19	
	高	22	25	27	16	13		0	0	0	0	0	
	計	97	98	100	99	100	0	0	2	2	8	19	0
矢作東	低	48	61	57	70	80		0			0	0	
	高	39	33	35	32	35		0			0	0	
	計	87	94	92	102	115	0	0	0	0	0	0	0
矢作北	低	65	65	65	65	65		5	23	29	45	28	
	高	1	0	0	0	0		0	0	0	0	0	
	計	66	65	65	65	65	0	5	23	29	45	28	0
矢作西	低	38	41	35	31	31		0	2		0	0	
	高	5	9	10	15	13		0	0		0	0	
	計	43	50	45	46	44	0	0	2	0	0	0	0
矢作南	低	121	109	100	107	116		2	3	1	4	1	
	高	7	18	25	18	19		0	0	0	0	0	
	計	128	127	125	125	135	0	2	3	1	4	1	0
六美中	低	25	15	15	30	30		0			0	0	
	高	8	12	9	9	9		0			0	0	
	計	33	27	24	39	39	0	0	0	0	0	0	0
六美北	低	70	78	88	91	96		0			0	4	
	高	21	17	8	8	6		0			0	0	
	計	91	95	96	99	102	0	0	0	0	0	4	0
六美南	低	61	57	62	77	82		2	1	7	0	0	
	高	5	7	3	10	15		0	0	0	0	0	
	計	66	64	65	87	97	0	2	1	7	0	0	0
城南	低	67	67	62	62	59		5	6		0	0	
	高	0	0	8	20	19		0	0		0	0	
	計	67	67	70	82	78	0	5	6	0	0	0	0
上地	低	110	98	95	112	113		0	2		0	0	
	高	31	24	33	20	36		0	0		0	0	
	計	141	122	128	132	149	0	0	2	0	0	0	0
小豆坂	低	83	79	68	69	69		3	10	5	1	0	
	高	16	15	20	25	35		0	0	0	0	0	
	計	99	94	88	94	104	0	3	10	5	1	0	0
北野	低	82	63	72	62	77		0			0	0	
	高	10	21	13	15	18		0			0	0	
	計	92	84	85	77	95	0	0	0	0	0	0	0
六美西	低	100	98	99	94	95		24	16	24	17	13	
	高	0	0	1	4	4		0	0	0	0	0	
	計	100	98	100	98	99	0	24	16	24	17	13	0
豊富	低	43	32	38	38	40		0	2		0	1	
	高	10	20	14	13	16		0	0		0	0	
	計	53	52	52	51	56	0	0	2	0	0	1	0
計	低	2,567	2,523	2,530	2,630	2,771	0	103	133	123	129	105	0
	高	500	533	549	549	617	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,067	3,056	3,079	3,179	3,388	0	103	133	123	129	105	0

子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(7) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)
3 事業内容	育児の援助を行いたい人と援助を受けたい人を会員として登録し、相互援助活動の紹介を行う事業
4 計画策定時の現況	依頼会員の増加に伴い、2018(H30)年度において初めて会員数1,500人を超過し、利用実績も増えている。 就学前児童の利用が2014(H26)年度～2018(H30)年度の5年間で約1.1倍に増加したのに対し、小学生の利用は送迎のニーズが増えている傾向が強く、週平均、年間伸び利用者数ともに約3倍に増加している。
5 計画内容	援助会員のさらなる増加に努め、増大するニーズに対応できる提供体制を維持する。
6 計画値と実績値	

(単位:人)

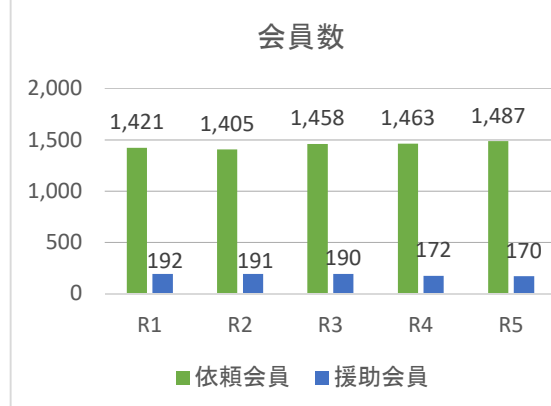
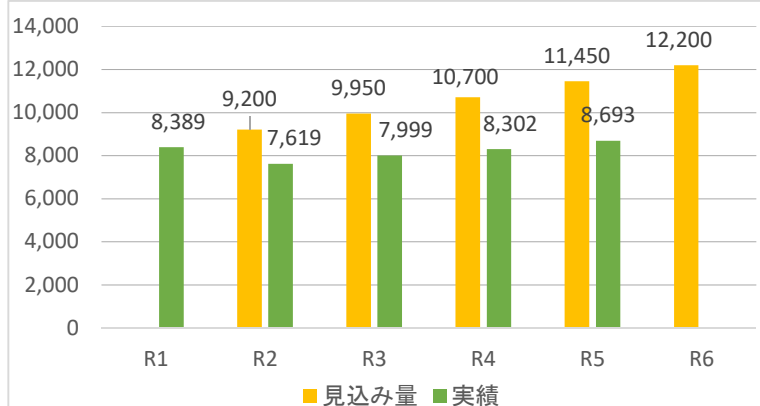
就学前児童		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み		9,200	9,950	10,700	11,450	12,200
	就学前児童		4,000	4,100	4,200	4,300	4,400
	小学生		5,200	5,850	6,500	7,150	7,800
実績	利用実績	8,389	7,619	7,999	8,302	8,693	
	就学前児童	5,535	4,700	4,103	5,279	3,845	
	小学生	2,854	2,919	3,896	3,023	4,848	
	自己評価		A	A	A	A	

会員数		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
依頼会員		1,421	1,405	1,458	1,463	1,487	
援助会員		192	191	190	172	170	
	援助会員	113	114	122	113	113	
	両会員	79	77	68	59	57	

※評価: A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・利用人数は年度により異なるものの、計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・仕事等と育児を両立できる環境整備、地域の子育て支援のため事業を実施していきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(8)子育て短期支援事業(ショートステイ)
3 事業内容	保護者が病気や出産、看護などで養育が一時的に困難になった場合に、1週間以内(宿泊を伴う)を原則として児童養護施設等で児童の養育・保護を行う事業。 施設数 5箇所(市内3箇所、市外2箇所)
4 計画策定時の現況	利用日数及び利用者数は、年度によって異なっている。 臨時的需要の事業であるものの、一定の利用ニーズがあり、繰り返しの利用も増加している。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定。

6 計画値と実績値

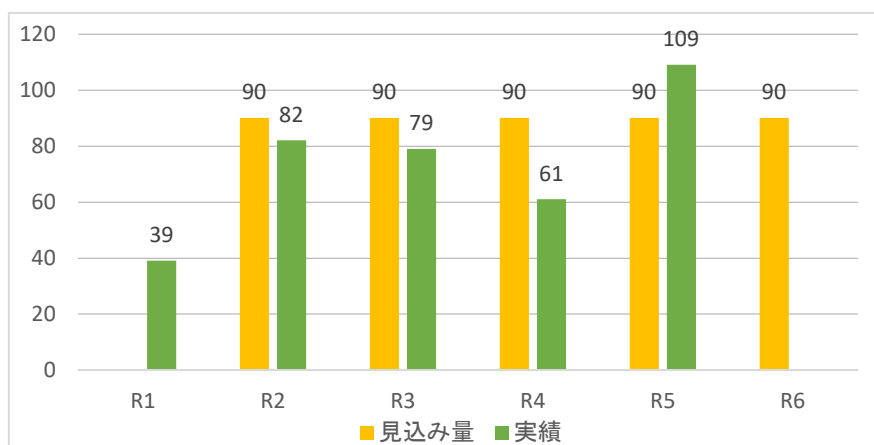
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み		90	90	90	90	90
	確保の内容		90	90	90	90	90
実 績	利用実績	39	82	79	61	109	
	契約施設数	5 施設	5施設	5 施設	5施設	5施設	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・利用日数は年度により異なるものの、計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・支援が必要な家庭がサービス提供を受けられるよう、引き続き事業周知に努めるとともに、様々な家庭のニーズにも柔軟に対応できるよう受け入れ施設との連携を図り事業を進めていきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(9)乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)
3 事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報の提供、親子の心身の状況や養育環境などの把握・助言を行う事業 こんにちは赤ちゃん訪問員(保育士等)で実施
4 計画策定時の現況	訪問率は、98%以上で推移している。未訪問家庭の追跡調査や他事業との連携(3歳児健診未受診・未就園児童を対象とする家庭訪問・保育園巡回)により、子どもの養育状況の把握に努めている。養育上の支援が必要な家庭については他課(保健所)に情報提供して継続支援の依頼をしている。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定

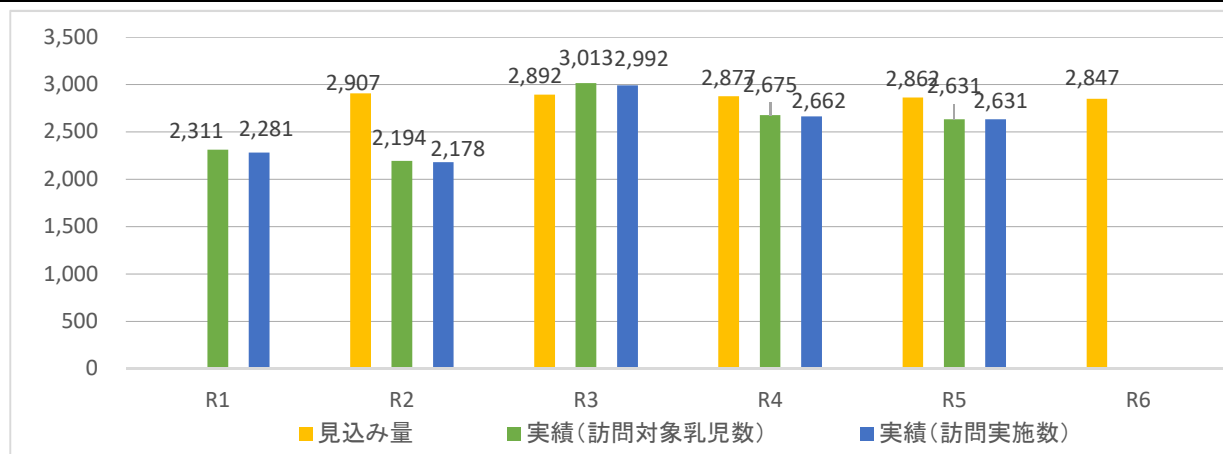
6 計画値と実績値

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み (訪問員による訪問対象乳児数)		2,907	2,892	2,877	2,862	2,847
実績	訪問対象乳児数	2,311	2,194	3,013	2,675	2,631	
	訪問実施数	2,281	2,178	2,992	2,662	2,631	
	訪問率	98.7%	99.3%	99.3%	99.5%	100.0%	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・訪問員が子育てに関する情報の提供や相談対応することにより、育児に対する悩みや不安の軽減や乳児家庭の孤立化の防止に努めています。今後も民生委員児童委員と情報共有し地域の見守り体制の構築を図っていきます。
- ・継続的な支援が必要な家庭については関係機関に情報提供し、切れ目ない支援体制を推進していきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(10)養育支援訪問事業
3 事業内容	乳児家庭全戸訪問事業や母子保健事業、関係機関からの連絡等により、養育支援が特に必要と判断した家庭に対し、保健師等がその居宅を訪問し、養育に関する相談・指導、助言や家事援助等を行う事業
4 計画策定時の現況	専門職による訪問が必要な世帯は増加傾向にあるものの、家庭のリスクが高ければ高いほど家庭訪問の受入れが難しくなる傾向にある。
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定。

6 計画値と実績値

専門職訪問(養育相談等)

			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	対象世帯数		30	30	30	30	30
		延べ回数		240	240	240	240	240
実績	対象世帯数		25	41	40	32	42	
	延べ回数		130	295	258	137	243	
	自己評価			A	A	A	A	

ヘルパー派遣(家事援助等)

			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	対象世帯数		10	10	10	10	
		延べ回数		120	120	120	120	
実績	対象世帯数		6	7	6	7	13	
	延べ回数		98	138	113	99	186	
	自己評価			A	A	A	A	

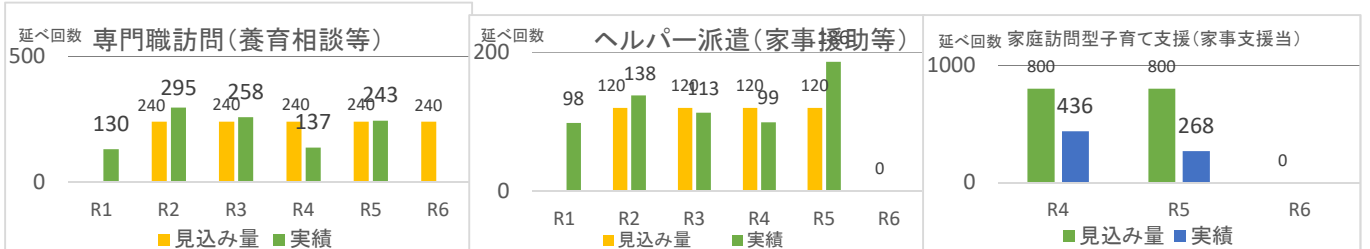
家庭訪問型子育て支援(家事援助等)

			2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み	対象世帯数				80	80	
		延べ回数				800	800	
実績	対象世帯数					69	63	
	延べ回数					436	268	
	自己評価					A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

・専門職訪問は、対象世帯数、延べ回数とも見込み量を超えたものの、専門職訪問・ヘルパー派遣ともに計画どおり提供体制を確保できている状況です。
・養育支援が必要な家庭は多くありながら関わりを持つことが難しいのが現状です。児童虐待の早期発見・早期対応や発生予防には重要な事業であり、様々な方法を駆使して関係づくりを試みながら、事業を進めていきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 家庭児童課

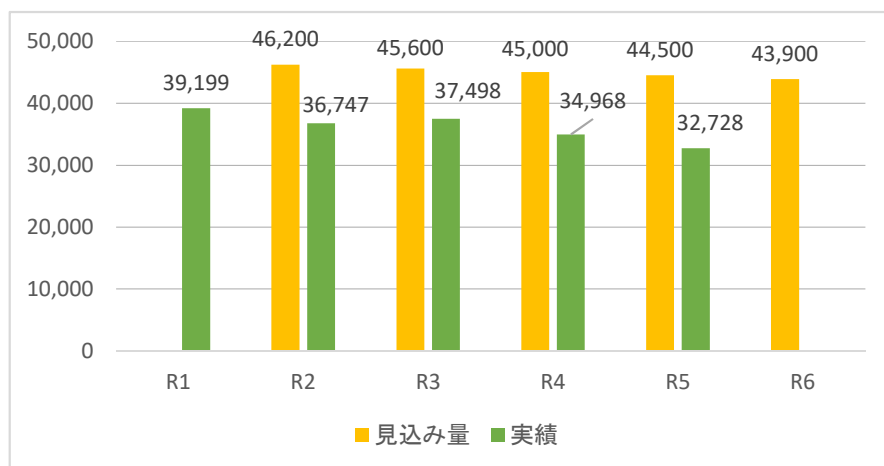
1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(11)妊婦に対する健康診査
3 事業内容	妊婦と胎児の異常を早期に発見し適正医療につなげるとともに、保健指導の実施により、安全・安心な出産と健全な育児に臨めるよう、必要な回数の健康診査の受診を促し、公費負担を行う事業
4 計画策定時の現況	県内協力医療機関等への委託契約(県外受診は償還払)により実施
5 計画内容	現行の提供体制により、今後の量の見込みを確保できる予定
6 計画値と実績値	

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計 画	量の見込み(健診回数)		46,200	45,600	45,000	44,500	43,900
	対象人数		3,660	3,615	3,570	3,525	3,480
	受診票(回)		14	14	14	14	14
	受診票使用率		90%	90%	90%	90%	90%
実 績	妊娠届出件数	3,163	3,026	2,933	2,662	2,643	
	延べ受診者数	39,199	36,747	37,498	34,968	32,728	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

・平成27年3月31日厚生労働省告示の「妊娠に対する健康診査についての望ましい基準」に準じて妊婦健康診査の実施ができており、今後も継続していきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(12)実費徴収に係る補足給付事業
3 事業内容	就学前の子どものうち、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降のすべての子どもに対して、教育を利用するために必要な副食費相当分の費用を助成する事業
4 計画策定時の現況	幼児教育の無償化に伴い、2019(R元)年10月から開始
5 計画内容	必要な援助を行い、保護者の負担軽減を図る。

6 計画値と実績値

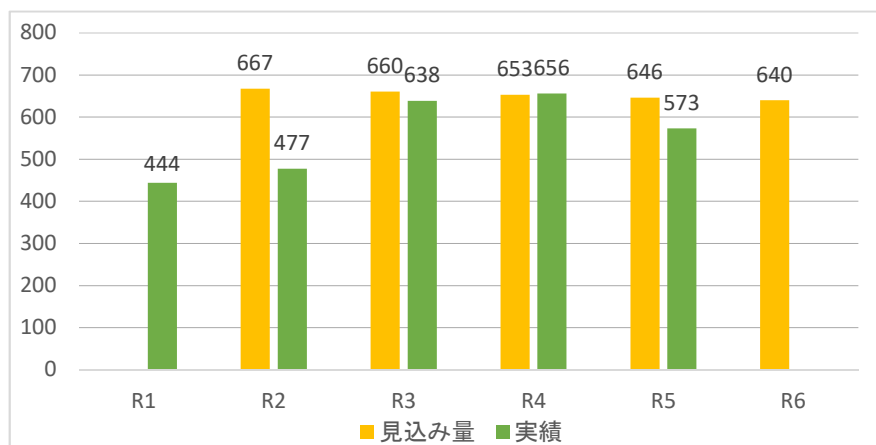
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み		667	660	653	646	640
	確保の内容		667	660	653	646	640
実績	利用実績	444	477	638	656	573	
	契約施設数	23 施設	25 施設	23 施設	23 施設	22 施設	
	自己評価		A	A	A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・計画どおり提供体制を確保できている状況です。
- ・支援が必要な家庭がサービス提供を受けられるよう、引き続き事業周知に努めるとともに、様々な家庭のニーズにも柔軟に対応できるよう受け入れ施設との連携を図り事業を進めていきます。



子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表

担当課 保育課

1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業
2 事業名	(13)多様な事業者の参入促進・能力活用事業
3 事業内容	就学前の子どもを対象とした多様な集団活動を利用する幼児の保護者に対して利用料の一部を助成する事業
4 計画策定時の現況	国の制度改正に伴い、2022(令和4)年4月から開始
5 計画内容	必要な援助を行い、保護者の負担軽減を図る。

6 計画値と実績値

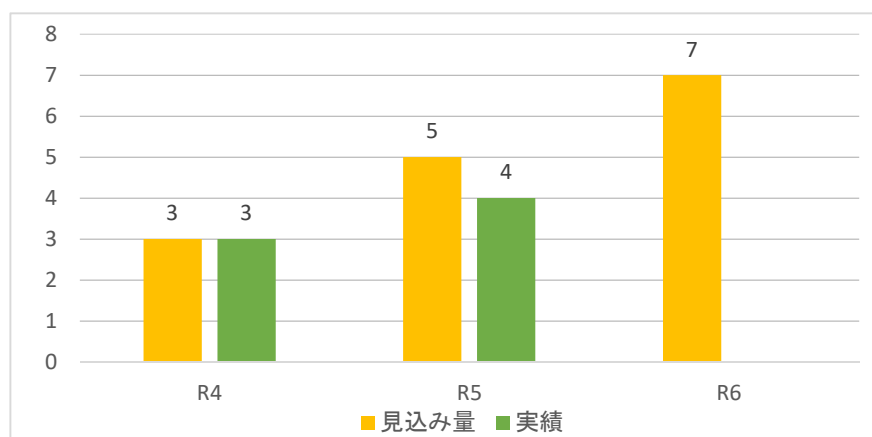
(単位:人日)

		2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)
計画	量の見込み				3	5	7
	確保の内容				3	5	7
実績	利用実績				3	4	
	契約施設数				3 施設	4 施設	
	自己評価				A	A	

※評価:A-計画どおり、B-計画どおり進んでいない、C-計画が停滞

7 評価と今後の方向性

- ・計画どおり援助できている状況です。
- ・事業を開始して間もないこともあり、今後の動向を注視し、事業を進めていきます。



計画の点検・評価について

計画の進捗状況について、岡崎市子ども・子育て会議において委員に意見を求めました。
主な質問・意見と市の回答は次のとおりです。

1-1 保育事業

保育事業の中で2号認定は自己評価がAであり、3号認定は0歳児、1・2歳児ともに自己評価がBとされていますが、この違いについて教えてください。

3才以上の2号認定のお子さんは希望する園に入ることができるが、2才以下の3号認定、特に1歳児では待機児童含め、希望園に入ることができない状況となっているのでそのように記載しています。

2-7 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

送迎のニーズが増えていると記載されていますが、支援の内容を具体的に教えてください。

塾や保育園の送迎等となります。依頼会員(サービスを受けたい方)がサービス提供者に時間や回数等を提示し、お互いの条件があった場合に市が仲介をしてマッチングをします。双方の条件が合わない場合もあるため、必ず利用することができるというものではありません。

2-8 子育て短期支援事業(ショートステイ)

自らは産後などに利用しようと思ったことがなく、周囲で利用されたという方を知りません。一定数の利用者がいますが、どのように周知されているのでしょうか。

子育てハンドブックへの掲載等により周知をしています。お子様を預けたいという状況になって利用するものであるため、保護者から子育てが大変などと相談を受けた場合に、虐待防止の一環として、市から直接ご案内することで、利用されるケースも多いです。

2-10 養育支援訪問事業

リスクが高ければ高いほど家庭訪問の受け入れが難しくなる傾向があると思いますが、ここに手を差し伸べられる仕組みをどうつくるかが大切と感じています。実際に5年間事業をすすめてこられて、受け入れが断られてしまった場合に、異なるアプローチがあるのか教えてください。

ご指摘いただいた通り、家庭から市の支援を拒否されることもあります。そのような状況では、支援を提供することに固執せず、市と家庭が継続してつながっていくことを優先し、タイミングをみながら、支援を届けるようにしています。

おかざきっ子 育ちプラン
(第2期岡崎市子ども・子育て支援事業計画)
令和5年度 進捗状況報告書
令和6年5月 編集・発行

〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地
TEL : 0564-23-6798 FAX : 0564-23-6833
Mail : kodomo@city.okazaki.lg.jp